

(評価)対象年度	令和 6 年度
編 成 区 分	当初
記 入 日	R5.9.21

振興計画事業シート
事務事業評価【事前】シート

担当課	住 民 生 活 課
課長名	森 下 耕 成
担当者	前 田 光 昭

対象事業名(事業番号)	ごみ焼却施設建屋改修事業	(317)
-------------	--------------	-------

会計の選択	一般会計	ハード・ソフト・維持等の選択※2	維持補修
新規・継続事業の選択	新規	政策評価の選択	評価対象(新規)
単独・補助・県営事業の選択※1	単独	総合戦略の選択※3	未計上
第2次総合計画の位置付け (体系表を確認し選択して下さい)	基本姿勢	1.	安心で魅力ある「定住のしま」
	分 野	1-1.	安心して暮らし続けられるまちづくり
	政 策	1-1-5.	人と自然にやさしい環境づくり
	基本施策	1-1-5-①	快適な生活環境と地球環境保全に向けた取り組みの推進

事業期間(選択)	単年度事業				継続事業の場合		年度 ~	年度
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	計
事業費(千円)	12,100							12,100
国 費								0
県 費								0
起 債	12,100							12,100
そ の 他								0
一般財源	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金等名※4							補助率	

事業の目的 (誰を対象に、どの様なやり方で、どの様な効果をえようとしているのか)	新上五島町クリーンセンター・ごみ焼却施設は平成14年12月の竣工以来、約20年が経過しており、長年の雨風による劣化等により建屋施設のごみ搬入出入口扉が自動動作不能となっている。日中は手動で扉を開け、常時開けた状態に対応している。夜間、休日は手動で扉を閉めており、電動の重量シャッターに取り替え、職員の労務軽減と施設保全を図る。
事業の概要※5	◆全体事業計画又は事務フロー ごみ焼却施設建屋ごみ搬入出入口扉補修工事
	◆当年度事業計画 14節 工事請負費 12,100千円 ごみ焼却施設建屋ごみ搬入出入口扉改修工事
その他特記事項	

事業の必要性 (現状における問題点、その要因、今後の課題)	新上五島町クリーンセンター・ごみ焼却施設は平成14年12月の竣工以来、約20年が経過しており、建屋施設も老朽化による修繕箇所が多く発生している。一般廃棄物処理基本計画においても、令和15年度までは施設の延命化を図り使用する予定であるため、老朽化した建屋設備の補修を行う必要がある。
----------------------------------	--

成果 (活動) 指標	指標 (単位)	ごみ焼却施設年間搬入回数 (回)				
	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降
	目標値	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
成果指標及び目標値の説明	老朽化した建屋設備を改修することで、安全かつ円滑な施設の維持管理に努める。 ※令和4年度年間搬入実績回数 7,976回					

2 次 評 価	事業の方向性	● 採択	所管案のとおり	事業のやり方改善	事業規模拡大
			事業規模縮小	事業統廃合	● その他
		不採択	企画不十分		
	一部不採択	企画不十分			
評価理由	施設を長寿命化するために施設の維持管理は必要です。緊急性があるものを除き、公共施設総合管理計画に基づき、管理コストの軽減、省エネ対策などを含めた効率の良い改修計画を作成ください。				

3 次 評 価	住民等の意見	
	町の対応	